



患者さんのために
もっと飲みやすく、
ずっと使いやすく。



高田製薬は、患者さんや医療関係者の声に耳を傾け、医療ニーズに合った
医薬品の開発と情報提供で、健康な社会づくりに貢献します。

監修 東海大学医学部内科学系呼吸器内科学教授

浅野浩一郎

睡眠時無呼吸症候群(英語の頭文字を取りSASとも呼ぶ)とは、文字通り睡眠中に何回も呼吸が止まる病気です。息が10秒以上止まった状態が1時間あたり5回以上ある場合を異常と判断します。

SASを起しやすいのは、太っている人や顎や首など顔の周りの骨格が小さい人です。顎が小さいため喉の周りに脂肪がつくと、空気の通りがわるくなり、無呼吸が起きます。30〜50歳代の働き盛りの男性に多いのも特徴です。

SASの人は、無呼吸によって断続的で浅い睡眠となり、寝ているつもりでも十分な睡眠が取れていません。その結果、朝起きた時にすっきり目覚められず、日中にひどい眠気に襲われるようになります。働き盛りの年代に多いので、仕事の効率が落ちる、車を運転する人は居眠り運転を起こしやすくなる、などが、社会問題となっています。その上、心臓や脳、血管に負担をかけるので、高血圧や脳卒中、心筋梗塞などの合併症を起しやすいくなります。

メタボ健診の対象者で、①いびきをかく、②ぐっすり眠れない、③日中眠い、④寝起きがわるい、⑤体重が増えてきた、などの症状のある人は、呼吸器科や内科、耳鼻科などでSASの検査を受けることをおすすめします。

太っていて日中眠い人は、 睡眠時無呼吸症候群の 検査を



健 たか たか たか

第36回

高田製薬株式会社

〒336-8666 埼玉県さいたま市南区沼影1丁目11-1